

第33回日本赤十字社診療放射線技師会東部ブロック研修会報告

期日 令和5年11月25日(土)
担当施設 日本赤十字社医療センター
会場 日本赤十字社本社 会議室
参加者 18施設 91名

今回、第33回日本赤十字社診療放射線技師会東部ブロック研修会は日本赤十字社医療センターの担当で開催いたしました。



はじめに、当番病院担当、田原技師長より開会のあいさつに始まり、特別講演といたしまして神戸赤十字病院/兵庫県災害医療センター、中田正明先生より「放射線部門に必要な業務継続計画（BCP）について」のご講演。



その後、日本赤十字社診療放射線技師会 荒井 一正 会長より「日本赤十字社診療放射線技師会の課題と整理」と題してお話をいただきました。

その後は会員による演題発表 9 題、富士フイルムメディカルから「災害医療に活用できる可搬型 X 線装置について」教育講演を行いました。



最後に、次回開催施設の水戸赤十字病院の野澤 哲也 様よりご挨拶をもちまして終了となりました。

プログラム

第33回 日本赤十字社診療放射線技師会 東部ブロック研修会

12:00 受付開始

司会: 日本赤十字社医療センター 山崎 真一

12:30 開会式 大会長挨拶

日本赤十字社医療センター 田原 武比古

12:45 特別講演

座長: 日本赤十字社医療センター 穂坂 慶高

『放射線部門に必要な業務継続計画(BCP)について』

神戸赤十字病院・兵庫県災害医療センター 中田 正明 先生

13:35 日本赤十字社診療放射線技師会 会長挨拶

『日本赤十字社診療放射線技師会の課題の整理』

日本赤十字社診療放射線技師会 会長 荒井 一正

13:45 休憩

14:00 演題発表 (1)

座長: 日本赤十字社医療センター 勝 昌広

増田 明宏

1. 血管撮影: 『外傷初期診療に対するHybrid ER Systemの効果』

さいたま赤十字病院 水野 友慎

2. 透視: 『新規導入骨密度装置と現在使用中の骨密度装置との測定結果の比較検討』

原町赤十字病院 割田 将人

3. CT: 『頭部プロトコルでの手関節撮影』

小川赤十字病院 杉山 千尋

4. 一般撮影: 『X線撮影装置における管球交換時の不変性試験の実施』

水戸赤十字病院 小池 里奈

5. MRI: 『腹部TRICKSでのミスレジストレーション軽減の検討』

日本赤十字社医療センター 松本 ジョエル

15:00 休憩

15:10 演題発表(2)

座長：日本赤十字社医療センター 佐藤 登
丸山 大樹

6. 核医学：『半導体PET／CTの特徴とその有用性』

日本赤十字社医療センター 井上 拓

7. 放射線治療：『肺定位放射線治療におけるSynchronyの有用性の検討』

長岡赤十字病院 大平 晃成

8. 放射線治療：『放射線治療機の立ち上げを経験して』

成田赤十字病院 中村 剛樹

9. 医療情報・その他：『当院におけるSTAT報告の現状』

足利赤十字病院 酒井 祐一

16:00 休憩

16:10 教育講演

座長 日本赤十字社医療センター 本多 絵美

『災害医療にて活用できる可搬型X線撮影装置について』

富士フイルムメディカル 伊藤 大樹 先生

17:10 次回当番世話人挨拶

水戸赤十字病院 野澤 哲也

17:20 閉会式

(*)

14:00 施設代表者会議（会場：2F 202会議室）